



兵庫県立大学物質理学研究科

多重極限物質科学研究センター シンポジウム

— 極限条件下の研究から広がる物質科学 —

日時: 3月28日(水)9:00~16:30

場所: 兵庫県立先端科学技術支援センター セミナールーム(大)

主催: 多重極限物質科学研究センター(平成24年4月開設予定)

● Program ●

- 9:00 開会の辞 小林 寿夫 (兵庫県立大学大学院物質理学研究科)
- 9:05 増強核スピンの強磁性秩序と超伝導の共存
柄木 良友 (琉球大学教育学部)
- 9:40 マイクロSQUID磁束計による遍歴強磁性体 UGe_2 の磁化測定
山口 明 (兵庫県立大学大学院物質理学研究科)
- 10:05 dおよびf電子系の極低温・高圧力下における磁性と超伝導
佐藤 憲昭 (名古屋大学大学院理学研究科)
- 10:40 休憩
- 11:00 高輝度X線その場観察STMによる元素選択的ナノ分析と制御
齋藤 彰 (大阪大学大学院工学研究科)
- 11:35 微小領域高精度X線回折
津坂 佳幸 (兵庫県立大学大学院物質理学研究科)
- 12:00 昼食
- 13:00 4f電子系物質における圧力誘起量子相転移の研究
松林 和幸 (東京大学 物性研究所)
- 13:35 多重極限環境下における核共鳴前方散乱実験
池田 修悟 (兵庫県立大学大学院物質理学研究科)
- 14:00 ウラン化合物の高圧研究: 高圧下磁化測定を中心に
立岩 尚之 (日本原子力研究開発機構)
- 14:35 休憩
- 14:50 高圧下XMCD測定による極限条件下の磁性研究:
3d遷移金属・合金・化合物を例として
石松 直樹 (広島大学大学院理学研究科)
- 15:25 X線ラマン散乱による高圧物質の電子構造研究
福井 宏之 (兵庫県立大学大学院物質理学研究科)
- 15:50 超高圧低温環境下における単体元素の新奇物性探索
松岡 岳洋 (大阪大学極限量子科学研究センター)
- 16:25 閉会の辞 高橋 慶紀 (兵庫県立大学大学院物質理学研究科)